

藝園草収牧

第一卷・第七號

昭和二十八年五月十五日(毎月三回)発行
第三種郵便物認可

雪印種苗株式會社



農業部長官印子内閣文書局
雪印種苗株式會社

優良種苗は雪印種苗から!!

弊社は札幌市郊外の上野幌、藤之沢、苗穂並びに千葉県千葉市外に直営農場を經營し、各種牧草、飼料綠肥作物、蔬菜、草花、果樹苗木等の品種改良、原種の生産並びに増殖を行う一方、各種の栽培試験を行い、また遠く欧米諸国より優良な新品種を導入し、これが試作研究を重ね、ひろく優良種苗の生産販売を行つております。

農作物栽培の成否は、一に種苗の良否に係ることが多いことは自明であり、この点種苗業者の責任はまことに大きいものがあります。わけで、弊社が広大なる直営育種農場を經營しているのも、種苗業者のもつ責任の重大性を考え、また、より良き種苗を供給し、いささかわが国の農業発展のため寄与したいという念願にはかならないのであります。

種苗の改善は真に日進月歩いたしております。今日、信用ある種苗業者より優良なる新品種を求めて科学的な栽培管理を行うことは、新しい農業経営のありかたとして、極めて重要な役割を占めてまいりました。

涼風肌を撫する候となり、内地各府県においては牧草、飼料作物の播種適期を迎えたわけですが、チューリップ、百合など秋植球根類定植の好季節でもあります。また東北・北海道では苺苗あるいはご、なし、葡萄等々、果樹苗木の購入に最も望ましい時期でもあります。

果樹苗木は一般に春先購入される方が多いのですが、春は苗木が早期に休眠より覚めて活動を始める一方、春期は乾燥し易く、ためにともすれば活着を不良にし、思わず失敗を招くことが多いので、苗木類はなるべく休眠に入る秋期に購入し、一旦横伏に仮植しあき翌春なるべく早期に定植することが、活着を良好ならしめるばかりでなく、爾後の発育もまた良好であります。

良い種、良い苗、良い経営

牧草と園芸 九月號

目次

- ◆表紙題字……北海道園芸会々頭 星野勇三氏
- ◆表紙写真……稔りも豊かに・塩谷村ぶどう園にて
- ◆優良種苗は雪印種苗から
- ◆ブドウ栽培の技術改善……………赤羽紀雄一
- ◆りんご園の草生栽培……………宮下揆一・三
- ◆牧草と野菜を作る村のはなし……………イタチハギに就いて
- ◆苗木価格表……………

木等々優良新品種その他を多数取揃えて、皆様の御用命をお待ちいたしております。

多少に拘らず御用命下さいますよう懇願申し上げます。大量の場合は特別サービス価格で差上げます。ぜひ御照会下さい。

「優良種苗を扱う雪印種苗」と社員一同僭越ながら自負して、各位の御信頼にお応えする決意で努力いたしておりますので、何卒倍旧の御愛顧を賜わりたく懇願申し上げます。

す。